



PROVA DI AMMISSIONE AL TIROCINIO FORMATIVO ATTIVO
PER LA CLASSE DI LINGUA E CIVILTÀ STRANIERA (GIAPPONESE)

Anno Accademico 2011/2012

1. 下線部_____に入る言葉を選びなさい。
「青い鳥」の「青い」は「鳥」を_____している。
A) 修飾
B) 省略
C) 不定
D) 要約
2. 下線部_____に入る言葉を選びなさい。
「一冊」「一本」の「冊」「本」のように、数を数える時に数字の後ろについて単位を表している部分を_____と言う。
A) 助数詞
B) 助詞
C) 数詞
D) 数字
3. 下線部_____に入る言葉を選びなさい。
「動かす」は、自動詞「動く」に対応する_____である。
A) 他動詞
B) 使役形
C) 反対語
D) 否定形
4. 下線部_____に入る言葉を選びなさい。
「胃 胸 脚 腰 肝 脱」
これら六つの漢字は_____が同じである。
A) 部首
B) 音読み
C) 訓読み
D) 画数
5. 下線部_____に入る言葉を一つ選びなさい。
第二次世界大戦後からは_____からの外来語がよく用いられるようになった。
A) 英語
B) オランダ語
C) ポルトガル語
D) 韓国語

6. 「鈴木さんに会うのは3年ぶりなんですのよ。」
「何を買おうかしら。」 「また遅刻だなんて、困っちゃうわね。」 の下線部 _____ は
- A) 女性語とされている。
 - B) 男性語とされている。
 - C) 方言とされている。
 - D) 武士ことばとされている。
7. 「昨日は風邪で学校に行かなかった。」 の格助詞「で」は
- A) 原因・理由を表す。
 - B) 道具・手段を表す。
 - C) 動作が行われる場所を表す。
 - D) 材料を表す。
8. 「マリアさんはお金持ちで、おきい家に住んでいます。」
と言った学習者に発音面で指導する際、使う例として適当なものはどれか。
- A) 「問い」と「遠い」
 - B) 「ほしい」と「おいしい」
 - C) 「音」と「夫」
 - D) 「穴」と「あんな」
9. 「父は長い間アメリカに住んでいたので、英語が話されます。」
と言った学習者に文法的な説明をする際、使う例文として適当でないものはどれか。
- A) 彼女はいつも友だちを待たせます。
 - B) 姉は寿司が作れます。
 - C) ナポリには車でも行けます。
 - D) 漢字が50書けます。
10. 「いすに座りて、コーヒーを飲みます。」
と言った学習者に文法的な説明をする際、使う動詞として適当でないものはどれか。
- A) 借ります
 - B) 帰ります
 - C) 取ります
 - D) 入ります
11. ノーベル賞を受賞した作家は誰か。
- A) 川端康成と大江健三郎
 - B) 川端康成と三島由紀夫
 - C) 三島由紀夫と大江健三郎
 - D) 大江健三郎と村上春樹
12. 第二次世界大戦中、日本の天皇は誰であったか。
- A) 裕仁
 - B) 明仁
 - C) 嘉仁
 - D) 睦仁



13. 福島はどの県にあるか。
- A) 福島県
 - B) 栃木県
 - C) 茨城県
 - D) 宮城県
14. 俳句はいくつのモーラから成るか。
- A) 17
 - B) 7
 - C) 14
 - D) 18
15. 連歌をしめくくる最後の句を何と言うか。
- A) 挙句
 - B) 下の句
 - C) 発句
 - D) 連句
16. 『古今和歌集』の仮名序を書いたのは誰か。
- A) 紀貫之
 - B) 紀淑望
 - C) 在原業平
 - D) 小野小町
17. 「夢浮橋」はどの作品の帖か。
- A) 『源氏物語』
 - B) 『平家物語』
 - C) 『宇津保物語』
 - D) 『竹取物語』
18. 三四郎はどの作家の作品の登場人物か。
- A) 夏目漱石
 - B) 川端康成
 - C) 三島由紀夫
 - D) 永井荷風
19. 弥次と喜多はどの作品の主人公か。
- A) 『東海道中膝栗毛』
 - B) 『春色梅児誉美』
 - C) 『好色一代男』
 - D) 『雨月物語』
20. 『細雪』は誰の作品か。
- A) 谷崎潤一郎
 - B) 二葉亭四迷
 - C) 夏目漱石
 - D) 森鷗外

21. 黒沢明は
- A) 映画監督である。
 - B) 作家である。
 - C) 詩人である。
 - D) 哲学者である。
22. よしもとばななが受賞したのは何年の、どの賞か。
- A) 2011年カプリ賞
 - B) 2011年イスキア賞
 - C) 2011年プロチダ賞
 - D) 2011年ローマ賞
23. 『眠れる美女』は誰の作品か。
- A) 川端康成
 - B) 三島由紀夫
 - C) 夏目漱石
 - D) 永井荷風
24. 『デビルマン』を生んだのは
- A) 永井豪である。
 - B) 宮崎駿である。
 - C) 宮沢賢治である。
 - D) 萩尾望都である。
25. 江戸幕府の初代将軍は
- A) 徳川家康である。
 - B) 徳川慶光である。
 - C) 徳川吉宗である。
 - D) 徳川慶喜である。
26. 初詣とは何か。
- A) 新年にはじめて社寺へお参りすること。
 - B) その年最初の墓参りのこと。
 - C) その年最後のお見舞いのこと。
 - D) その年に初めて上司を訪問すること。
27. 先輩とはどんな人のことを言うか。
- A) 先に生まれた人、また同じ学校・勤務先などで先に入った人
 - B) 歳をとった先生
 - C) 後から生まれた人、また同じ学校・勤務先などで後から入ってきた人
 - D) 自分の先祖
28. 下線部____に入る語を選びなさい。
『仮面の_____』は三島由紀夫の作品である。
- A) 告白
 - B) 報告
 - C) 真
 - D) 失格



29. 下線部____に入る語を選びなさい。
『スプートニクの_____』は村上春樹の作品である。
A) 恋人
B) 彼女
C) 人
D) 女の子
30. 人間国宝とはどのような人のことか。
A) 歴史上・芸術上特に価値が高く重要な演劇・音楽・工芸技術その他の無形文化財を保持していると国から認められた人
B) 日本ではなく西洋で有名な芸術家
C) 危険なため検閲が必要な芸術家
D) 宣伝、プロモーション活動、奨励を受けるまだ無名の芸術家
31. 次の文の下線部_____ はどのような漢字を書くか。
「コンピュータはぼうだいな量のデータを処理するのに便利である。」
A) 膨大
B) 莫大
C) 冒大
D) 暴大
32. 次の文の下線部_____ はどのような漢字を書くか。
「今日の講演会の話はちゅうしょうてきでわかりにくかった。」
A) 抽象的
B) 注省的
C) 油性的
D) 註章的
33. 下線部_____ の漢字の読みを選びなさい。
「専門的なぎじゆつを身につけるための学校に通うことにした。」
A) ぎじゆつ
B) ぎいじゆつ
C) わざじゆつ
D) わざじつ
34. 下線部_____ の漢字の読みを選びなさい。
「日本でもハトは平和のしやうちやうとされている。」
A) しょうちょう
B) しょちょう
C) ぞうちょう
D) じょちょう

35. 下線部_____の漢字「屋」の読みが異なるものを一つ選びなさい。
A) 屋外
B) 小屋
C) 屋根
D) 魚屋
36. 次の漢字のグループに入るものを一つ選びなさい。
「西 米 仏 独 伊 豪」
A) 中
B) 南
C) 北
D) 風
37. つぎの熟語と反対の意味の熟語を選びなさい。
「人工」
A) 自然
B) 工人
C) 当然
D) 加工
38. 下線部_____に入れるのに最も適切な言葉を選びなさい。
「この手帳は雑誌の_____なので、手帳だけ買うことはできません。」
A) 付録
B) 目録
C) 記録
D) 登録
39. 下線部_____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。
「申し訳ございませんが、鈴木はただいま席を_____おります。
後ほどこちらからお電話さしあげます。」
A) はずして
B) そらして
C) すわって
D) はなして
40. 下線部_____の言葉に意味が最も近いものを一つ選びなさい。
「新品でもたかだか千円くらいだから、中古品を買うことはない。」
A) せいぜい
B) 少なくとも
C) 安い時は
D) とうてい



41. 下線部_____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。
「もう二度と酒は飲まないと言った_____飲酒運転でつかまるなんて、
本当に困った人だ。」
A) そばから
B) が最後
C) ともなしに
D) のなら
42. 下線部_____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。
「夏の暑い日に畑で作業をしていたら、汗が滝_____流れてきた。」
A)のごとく
B) らしく
C) なりに
D) のとおりに
43. 下線部_____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。
「彼女なりにがんばったのだから、いい結果が出なくても、非難_____。」
A) することはないだろう
B) するよりほかないだろう
C) しないはずがないだろう
D) しないではおかないだろう
44. 下線部_____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。
「ビタミンは健康に良いというイメージがあるが、とりすぎると体を_____。」
A) こわしかねない
B) こわしようがない
C) こわすべきだ
D) こわしにくい
45. 下線部_____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。
「日本人_____, 外国人_____, 犯罪者は犯罪者だ。」
A) だろうが・だろうが
B) だの・だの
C) さえ・さえ
D) どうか・どうか
46. 下線部_____に入れるのに最も適当なものを選びなさい。
「お忙しい_____恐れ入りますが、このアンケート
にお答えいただけないでしょうか。」
A) ところ
B) ものを
C) こと
D) ときを

47. 下線部 _____ に入れるのに最も適当なものを選びなさい。

取引先：もしもし、私、MEC電気の山川と申しますが、吉田部長はいらっしゃいますか。

会社員：あ、いつもお世話になっております。あいにく吉田は明日まで出張中でして…。

取引先：そうですか。それでは明後日の午前中にもう一度お電話しますと _____。」

- A) お伝えいただけますか
- B) 伝えませんか
- C) お伝えもらいますか
- D) お伝えいたしますか

48. 以下の1～4の文を最も適当な順番に並べなさい。

1. その窓が今年はなかなか開けられない。
2. 「北窓塞ぐ」「北窓開く」という表現がある。
3. 昨日も各地で冬のような北風が吹いたからだ。
4. それぞれ初冬と仲春の季語で、季節風に備えて北向きの窓を閉め切り、春がめぐると開け放つ、という意味合いだ。

- A) 2-4-1-3
- B) 1-2-4-3
- C) 4-1-2-3
- D) 4-2-1-3

49. 下線部 _____ に入れるのに最も適当なものを選びなさい。

「私は教師として、できるだけ学生の問題や悩みを聞き、学生が楽しく学び学力を伸ばせるよう努力している。しかし、そこまでせずに、 _____。」

- A) ただ単に授業をするだけの教師もいる
- B) 勉強しない学生もいる
- C) 授業に行かなくなる学生もいる
- D) 授業を受ける教師もいる

50. 下線部 _____ に入れるのに最も適当なものを選びなさい。

「インターネットは子どもにとって大変便利な学習ツールである。しかし、その反面、 _____。」

- A) インターネット上で子どもが犯罪に巻き込まれる可能性も否定できない。
- B) インターネットを使って、ふだん出会うことのない動物や植物も見ることができる。
- C) インターネットの使い方を子どもに説明する必要はない。
- D) インターネットがもたらす害はない。



Ministero dell'Istruzione, dell'Università e della Ricerca
Classe di Lingua e Civiltà straniera (Giapponese)

Testo 1

Il sistema assistenziale a Ginevra subiva un'espansione impressionante [...]. Il sacro compito di occuparsi dei poveri venne affidato ai diaconi in veste di dipendenti pubblici. La cura degli orfani e degli altri indigenti, la distribuzione di pane ai capifamiglia poveri e altre attività caritatevoli furono centralizzate in un nuovo Ospedale Generale, fondato dai protestanti locali prima dell'arrivo di Calvino nel 1535 e da lui successivamente appoggiato. Fondi speciali vennero poi istituiti per l'accoglienza dei rifugiati dalla Francia e dall'Italia. I residenti della città riformata, i nuovi arrivati come quelli di antica data, sostennero queste istituzioni con generose offerte. Lo stesso Calvino ammonì i ricchi donatori a non tentare di dominare i poveri che beneficiavano dei loro doni. Il nuovo ethos calvinista tentò di contenere le forme particolaristiche di reciprocità nel dono – dove la probabilità di un obbligo immediato era maggiore – e di incoraggiare invece le forme più generali che coinvolgevano l'intera comunità.

Natalie Zemon Davis, *Il dono. Vita familiare e relazioni pubbliche nella Francia del Cinquecento*, Feltrinelli, Milano 2002.

51. Con riferimento al *Testo 1*, rispondi alla seguente domanda.

Quale delle seguenti affermazioni è deducibile dal testo?

- A) A Ginevra all'epoca la distinzione tra Stato e Chiesa non era netta
- B) Francia e Italia erano in mano alla Controriforma
- C) A Ginevra all'epoca i diaconi non aiutavano i poveri
- D) Calvino è contrario all'aiuto ai poveri

52. Con riferimento al *Testo 1*, rispondi alla seguente domanda. “Indigente” significa:

- A) povero
- B) ignorante
- C) abitante del posto
- D) privo di potere

53. Con riferimento al *Testo 1*, rispondi alla seguente domanda. Scopo di Calvino era:

- A) fare in modo che l'intera collettività si dedicasse al dono ai poveri
- B) far arricchire tutti i cittadini di Ginevra
- C) fare in modo che i poveri di Ginevra diventassero ricchi
- D) sconfiggere il Papa e i papisti

54. Con riferimento al *Testo 1*, rispondi alla seguente domanda.

I fatti descritti si svolgono:

- A) nel XVI secolo
- B) nel 1500
- C) nel XV secolo
- D) nel XVII secolo

55. Con riferimento al *Testo 1*, rispondi alla seguente domanda. Per “città riformata” si intende:

- A) che era dominata dai protestanti
- B) che era stata rimessa a posto
- C) che era dominata dalla Controriforma
- D) che era in mano ai riformatori cattolici

Testo 2

Alla base dell'italiano – ossia del dialetto fiorentino trecentesco, che ne costituisce il nucleo essenziale – come alla base di tutte le altre lingue romanze, non è il latino classico, ma il latino volgare.

Il concetto di “latino classico” è da secoli passato in giudicato: si tratta del latino scritto dai prosatori e dai poeti del periodo cosiddetto “aureo” della letteratura latina, tra la fine della Repubblica romana e il principato augusteo; l'assegnazione dell'aggettivo *classico* al termine *latino* si deve all'erudito Aulo Gellio (II secolo d.C.), il quale applicò alla letteratura la divisione della popolazione romana in diverse classi economiche attribuita al re Servio Tullio (come alla prima classe appartenevano i cittadini emergenti, per censo e potere, così furono detti “classici” gli scrittori eccellenti, ai quali adeguarsi scrivendo in latino).

Molto più incerto e discusso, invece, il concetto di latino volgare. Intanto l'aggettivo *volgare* è parso inadeguato, giacché alle innovazioni parteciparono “tutte le classi sociali, tutto il mondo romano, non il volgo soltanto”. [...] Il termine di “latino volgare” ha però una giustificazione, in quanto allude espressamente alla “preminenza decisiva del fattore sociale”: “il maggiore impulso alle tendenze innovatrici, soprattutto in campo fonetico, dovette venire dall'inurbarsi dei rustici” e quelle innovazioni si generalizzarono per “l'erosione del ceto colto sotto la pressione delle masse” (Roncaglia).

Ma, a parte la questione del nome, è lo stesso concetto che sfugge a una definizione univoca. Suggestiva, proprio per la sua radicalità, è la posizione di chi tende a vedere nel latino volgare nient'altro che il latino parlato da tutti gli strati della popolazione in tutti i periodi della latinità [...]. Il vantaggio di una tale prospettiva è quello di sottolineare gli elementi di continuità tra latino arcaico e latino tardo. Non c'è dubbio che molti tratti del latino arcaico, infrenati dalla scuola nel periodo classico, riappaiano e si impongano nell'età della decadenza. [...]

Diremo dunque, riassumendo, che il latino volgare, da cui muovono le lingue romanze, è il latino parlato nell'uso quotidiano (in opposizione al latino classico che riproduce la lingua letteraria cristallizzata nel periodo aureo), quale era venuto attecchendosi nell'età della decadenza: con diversi tratti arcaici, ma con molte innovazioni; relativamente uniforme per quanto riguarda le strutture morfologiche fondamentali (in nessuna lingua romanza sopravvivono ad esempio il passivo o il futuro organici: segno che già il latino volgare li aveva dismessi), ma spazialmente vario e differenziato soprattutto per il lessico.

L.Serianni, *Lezioni di grammatica storica italiana*, Bulzoni Editore, Roma 1998.

56. Con riferimento al *Testo 2*, rispondi alla seguente domanda.

L'espressione *latino volgare* è stata ritenuta inadatta perché:

- A) non soltanto il popolo, ma l'intera società contribuì alla sua formazione
- B) definisce solo la lingua parlata nella latinità ma non quella utilizzata per la scrittura
- C) il latino volgare fu utilizzato talvolta anche dagli scrittori cosiddetti classici
- D) le innovazioni fonetiche intervennero non solo nella lingua parlata ma anche in quella scritta

57. Con riferimento al *Testo 2*, rispondi alla seguente domanda. Molti tratti del latino arcaico:

- A) riaffiorarono nel corso del tardo impero
- B) sparirono senza lasciare alcuna traccia fonetica e morfologica
- C) furono prevalenti per tutto il periodo della latinità nella lingua parlata dal volgo
- D) sopravvivono nelle opere degli scrittori del “periodo aureo”

58. Con riferimento al *Testo 2*, rispondi alla seguente domanda.

Con l'accezione di “latino classico” ci si riferisce:

- A) alla lingua utilizzata nelle loro opere dagli scrittori tra la fine della Repubblica romana e il principato augusteo
- B) alla lingua scritta durante il periodo dell'Impero romano
- C) alla lingua che costituisce la base per la formazione dell'italiano
- D) alla lingua parlata dagli scrittori durante il “periodo aureo” della latinità

59. Con riferimento al *Testo 2*, rispondi alla seguente domanda. “Suggestivo” significa:

- A) attraente
- B) plausibile
- C) condivisibile
- D) soddisfacente

60. Con riferimento al *Testo 2*, rispondi alla seguente domanda.

Le innovazioni del latino, soprattutto in campo fonetico, sarebbero in gran parte dovute:

- A) all'inurbarsi delle masse che vivevano in campagna
- B) all'opposizione operata dalla scuola nel “periodo aureo”
- C) alla resistenza del ceto colto di fronte all'inurbarsi delle masse
- D) all'azione dei grammatici nel “periodo aureo”

***** FINE DELLE DOMANDE *****

In tutti i quesiti proposti la soluzione è la risposta alla lettera A)